

生活支援を中心とした 住民主体活動の創出に向けて

生駒市地域包括ケア推進課
生活支援コーディネーター
地域包括支援センター

多様な主体による地域活動の展開

福祉サイドからのアプローチ

まちづくり・地域創生サイドからのアプローチ

個別支援（相談支援）

- ・個別支援から派生する社会資源の創出、仕組み・工夫の考案の促進
- ・居場所づくり、生きがいづくり
- ・多様な社会参加、社会とのつながりづくり

地域課題の解決を目指した
地域づくり

出会い・学びの
“プラットフォーム”

人・暮らしを中心に据えた
まちづくり

- ・多分野・多世代がつながるまちづくり
- ・社会参加の場の充実（担い手不足をきっかけとする）
- ・共通の趣味・関心から生じるつながり
- ・住みよい地域をつくる

興味・関心から始まるまちづくり

地域の声 (一部紹介)

地域に通いの場が増えて、交流や健康づくりの機会が増えた

70歳以上独居高齢者だけでなく、見守る必要のある方が増えている

資源ごみが重くて出せない

買い物支援や同行支援、ごみ出し等の支援をしている

荷物を移動できず、玄関に荷物が溜まる方を手伝っている

カーブミラーの邪魔になる庭木の剪定をしている

市役所から文書が来ても読むことができない

地域包括支援センターに相談する程でもない、小さな困りごとがある

**各地域で、困りごとを支え合える
ボランティアの団体があればいいなあ**

- ・将来の高齢化を見据えて、支え合い活動について検討したい
- ・無償だけでなく有償のボランティアも検討が必要
- ・ボランティア団体を作ったが、ニーズと活動のマッチングが順調に進まない
- ・住民主体活動は地域差が生じる。住民がしていくつもりになることが大切
- ・やる気のある人を集めて、できるところ、できることから進めていく

地域の声をもとに目指す「支えあいの地域像」

書類代読、電話連絡、
移動支援、水やり、ごみ
捨て、買い物支援...



みまもり合う、
気づく、つながる、
支え合う

(生活支援活動団体、近隣住民等)

協力

みまもる、気づく、
つながる

(自治会長、民生児童委員、
老人クラブ、包括等)

住民主体性を支える
互助を支える

人材、物品・資金、知識、技術、制度等
(市・包括・生活支援コーディネーター、認知症地域支援推進員等)

期待される効果

- 地域の見守りの目が増える
(通いの場に参加できない方も)
→自治会長、民生等負担軽減
- 地域住民の活躍の機会
(高齢者、子育て世代等)
→健康づくり、地域活性

住民主体の地域づくりでは、いわゆるボトムアップ型が前提で、
住民の主体性が尊重されます。

「支えあいの地域像」を実現するための住民主体活動創出へ ～市・包括・生活支援コーディネーター、認知症地域支援推進員等による支援のイメージと計画案～



■地域で活動団体が必要との合意・ニーズの把握
(高齢者に普段かかわる方、
困りごとを把握される方の合意)

サロン
ボランティア

いこいこ
サポーター

■担い手養成講座の周知
(地域の自治会長、民生委員、老人クラブ、
行政等協力)

自治会

子育て世代

担い手養成講座の実施
(行政、地域代表)

活動団体の創出
(受講者、地域代表、行政等)

★活動の開始継続
ニーズ把握・連携
(地域自治会長、民生委員、
行政、包括等協力)

市の
補助制度創設
(段階的に実施)

モデル事業から段階を経て活動を広げる

～補助を含んだ支援方法の検討と実施～

住民主体活動を地域の合意から立ち上げ、
小地域で支え合うまでの支援方法と効果の検証

市民自治協議会または
準備会のある地域から選定
(1～3地域)



- ・必要な修正(仕組みやノウハウ)
- ・他地域での実施検証

様々な地域での支援方法を
段階的に検討、検証



全市域への広がり

